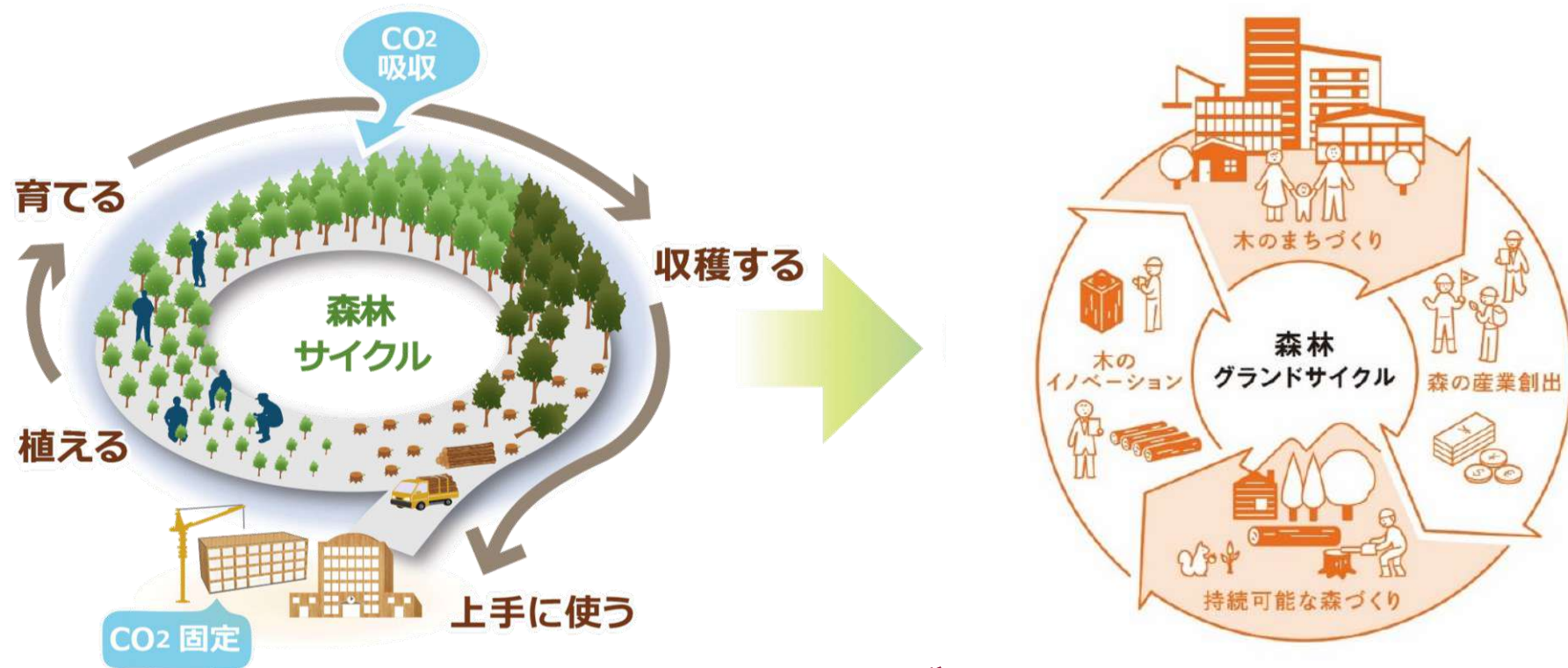


2022年 森林グランドサイクル[®]活動

2023年 10月 4日
株式会社 竹中工務店

● 森林グランドサイクル®



森林サイクルから「森林グランドサイクル®」へ

従来の森林サイクルを含んだ、森林資源と地域社会の持続可能な好循環を

「森林グランドサイクル」と名付け、活動している

● 森林グランドサイクル — 森林資源と地域経済の持続可能な好循環 —

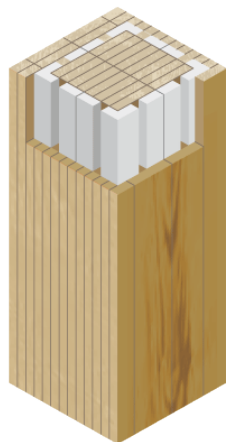
木のまちづくり 都市での木材利用促進



木のイノベーション 森林資源の新しい使い方



耐火集成材「燃エンウッド®」 CLT 周辺技術



森の産業創出 ひとと資金の新しい流れ



地域連携協定

- ・島根県雲南市
- ・埼玉県比企郡小川町
- ・長野県塩尻市



木質バイオマス 発電

- ・愛媛県喜多郡内子町
内子龍王バイオマス発電所



古民家再生・活用

- ・長野県塩尻市奈良井
BYAKU Narai

持続可能な森づくり エコロジーとエコノミーの両立



森づくり研修

- ・竹中工務店清和台の森



植林活動 (大分県)

- ・PARK WOOD高森



伐採イベント (東京都)

- ・FORESTGATEWAY CHUO

2. 木のイノベーション - 2022年の新規木造技術の開発

- 燃エンウッド3時間耐火
(国土交通大臣認定取得)



耐火試験終了 合格

- 高軸力に耐える高層ビル向け
燃エンウッド4本束ね柱



耐火試験終了 合格

- 木製ダボを用いた
DLT工法の実用化



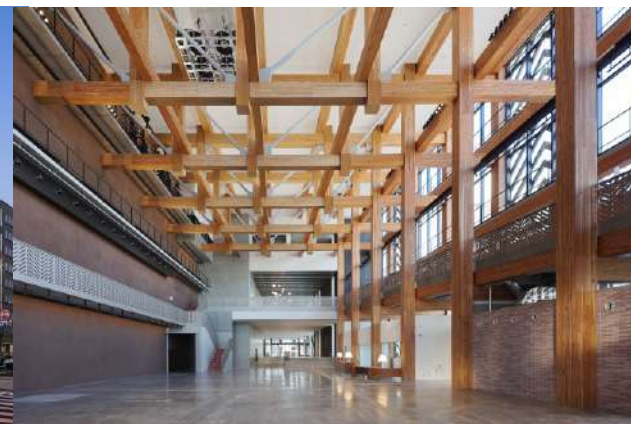
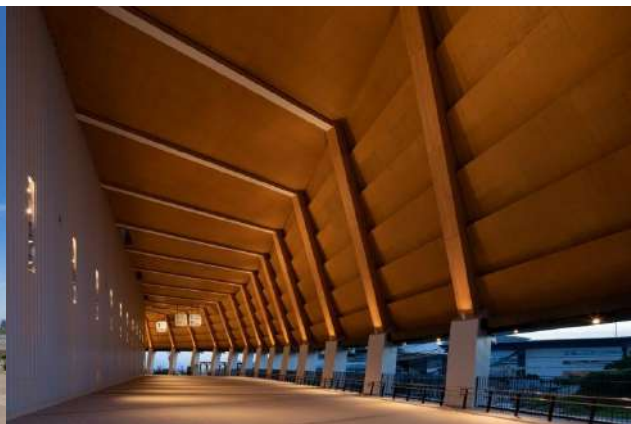
DLT (Dowel Laminated Timber)

- 木を用いてS造・RC造の補強を
行う KiPLUSシリーズの拡大



KiPLUS WALL for S

3. 木のまちづくり- 2022年竣工 主要木造木質プロジェクト



名古屋市国際展示場 (6月完成・愛知県) 3F・延約40,717m²

水戸市民会館 (10月完成・茨城県) 4F・B2F・延約23,232m²



**サントリー天然水
北アルプス信濃の森工場
(レセプション棟他)**
(2月完成・長野県)



**西部ガスグループ
油山研修所建替**
(2月完成・福岡県)

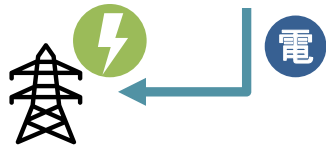
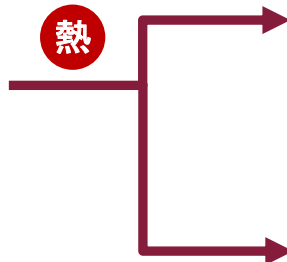


甲南医療センター
(6月完成・兵庫県)



● 『内子龍王バイオマス発電所』 開業

木質バイオマスによる発電および地域施設への熱供給、ならびに地域の活性化に関する事業



開業・開所式 (2022.10.13)



- ・内子町町長、内子町森林組合組合長ほか、出資企業5者の代表が参加
- ・地元小学生に対する説明会を開催



施設概要



所在地 : 愛媛県喜多郡内子町内子1365番地

発電規模 : **約330kW** (熱 約520kW)

発電装置 : V3.90 165kW × 2台 (独ブルクハルト社製)

燃料材 : **3,600原木ト/年** (地域の未利用間伐材)

構造形式 : 木造軸組 + CLT

森林活性化に向けて、川上・川下の相互理解深耕のため、啓蒙活動（展示会・セミナー・イベント）を実施



SB2022 YOKOHAMA

(2022.2 パシフィコ横浜)
メインビジュアル「森林ランドサイクル」



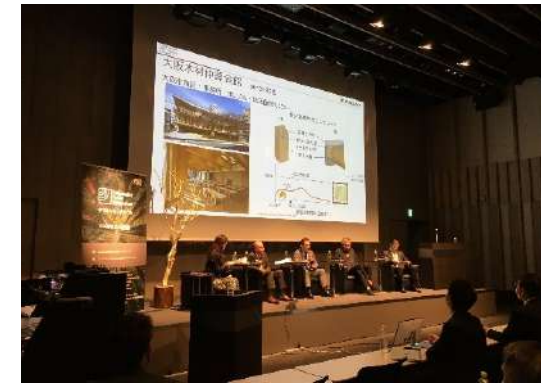
非住宅木造建築フェア

(2022.6 東京ビッグサイト) リアル・オンライン
木造建築技術・事例・森林ランドサイクル



建築物木材利用促進協定締結

(2022.6 農水省) 農水省との間で「中高層木造建築等の推進による木材利用拡大」に関する協定締結日から令和9年3月31日迄の5年間



木づくりシンポジウム

(2022.10 室町三井ホール&カンファレンス)
「中高層ビルの木造化・木質化」セッション



キノマチ大会議

(2022.10 1day 8h オンラインカンファレンス)
キーノートスピーチ・キノマチピッチ・トークセッション
申込者数435名 最大同時視聴者数155名



成蹊大学11号館建設

建築主（教職員・生徒等）と協働で山主から木材（内装材）を直接調達

(2022.9.17~18/三菱グループの森・林業体験会)



● 清和台の森づくり 【4つの活動】

竹中工務店では、「森林グランドサイクル」の「持続可能な森づくり」の実証実験の場として2017年より、兵庫県川西市中央部の丘陵地にある、敷地面積約8haの自社の研修所の敷地において、従業員へ**自然共生・森林保全・生物多様性**の素養を身に着ける実務型研修を行い、「人づくり」を「森づくり」へつなげ、森林緑地再生を行っています。



清和台の森イメージ図

活動1 「森づくりのための基盤整備」

活動2 「体験型森づくり研修」

活動3 「自然の持つ多様な機能を活かす技術の開発」

活動4 「ステークホルダーとの連携・協働へ展開」

活動2 「体験型森づくり研修」 (2022年)

森づくりを通じた社会課題解決のスキルを体得

